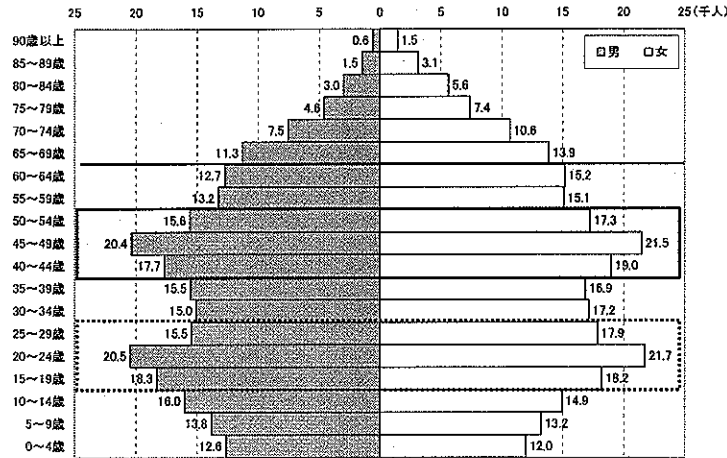


## 松山市の人口構造の変化

松山市の人口を人口ピラミッドで表すと、以下のとおりとなる（ は「団塊の世代」、 は「団塊ジュニア世代」）。人口ピラミッドの形状の変化から、年少人口（0歳～14歳）が減少する一方で、「団塊の世代」をはじめとする人口の多い年代が高齢化し、老年人口（65歳以上）が増加していくことがわかる。

なお、1995年、2010年、2025年における高齢化率は、それぞれ約14%、約22%、約31%である。

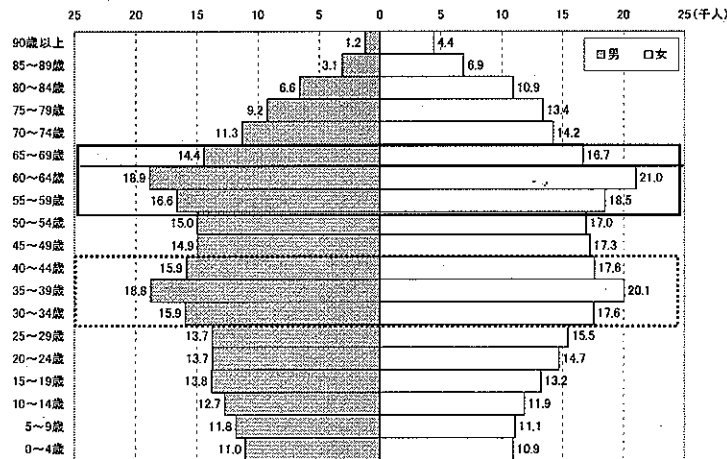
【1995 (H7) 年】



65～74歳 43.3千人(8.7%)

75歳以上 27.2千人(5.5%)

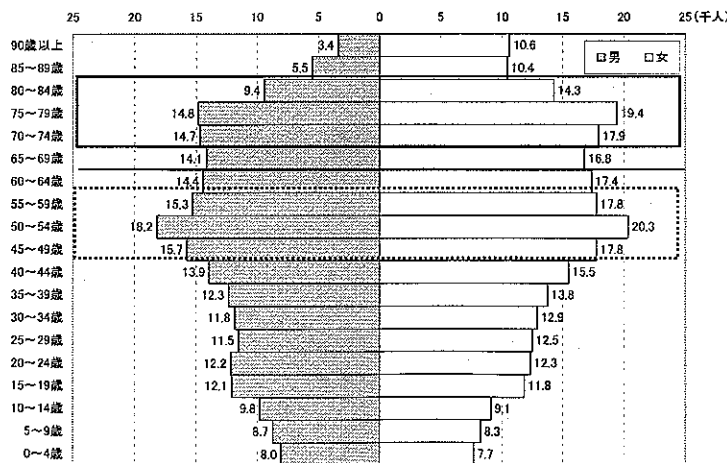
【2010 (H22) 年】



65～74歳 56.6千人(10.9%)

75歳以上 55.6千人(10.8%)

【2025 (H37) 年】



65～74歳 63.5千人(12.9%)

75歳以上 87.9千人(17.8%)